

公益社団法人湖南省シルバー人材センター

2021年度事業計画

第1（事業概要）

我が国においては、人口減少、少子高齢化が進展し、人生百年時代を迎えた今、だれもが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。

しかし昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により事業や行事が延期や中止となり様々な影響が出ました。私たちシルバー人材センターは厳しい環境のなか、高年齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減などに貢献してきました。

今年度の事業を進めるにあたり、会員の増大を重点目標に掲げ、入会促進を今まで以上に進め、就業の拡大について目標を定め、積極的な事業展開を図りながら各分野の計画目標達成に向けて邁進する所存です。

安全適正就業については、就業中に重篤事故は発生していないものの事故が数件あることから重要項目として捉え、事故防止対策について講習会等をより積極的に行い、より一層企業や事業所に信頼を得られるよう事故防止に努めていきます。

派遣事業はコロナ禍にありながら、微増ではありますが実績が伸びております。多様な働き方の柱として更なる推進が求められていますので、派遣会員の増大と派遣先企業の開拓を積極的に実施していきます。

受託事業についてはコロナ禍の影響を大きく受け件数が減少しているので、新規の受託事業先を増やすよう積極的に進めて行きます。独自事業につきましても様々な手段で地域に貢献できるよう会員、役員、事務局が一体となって取り組み、基本方針ならびに実施計画に基づき事業を実施いたします。

第2（基本方針）

シルバー人材センターが行う事業は、家庭、企業、公共団体（発注者）からの「臨時的かつ短期的又はその他軽易な業務」に対して会員の中から適任者を選任して、その仕事を行うものです。

高年齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与することを主目的としています。この目的を達成するため、関係諸法令等を遵守し適正な法人運営に努めながら事業を実施いたします。

湖南省シルバー人材センターとしての事業の目標を定め、地域の高年齢者及び会員の就業ニーズ等をしっかり受け止め、会員それぞれの経験や知識を活かし、「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、市民に愛され、頼られるシルバ

一人材センターを目指します。さらには、会員の増大及び就業機会の拡大に取り組み、国が作成した「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に沿って安全・適正就業の推進に努めてまいります。

(重点的な取り組み事項)

会員と役職員が一体となって事業の推進に努めるとともに、既存の事業に加えて、以下の事業への重点的な取り組みを推進することにより、センターの社会的役割と責任を果たすこととします。

- ①会員の増員と就業機会の拡大
- ②事故ゼロを目指す安全就業
- ③会員を取り巻く環境整備
- ④経営の安定及び事業運営の基盤整備
- ⑤女性会員の活躍の場を広げる

第3 実施計画

(1) 就業に関する情報の収集及び提供

湖南省、ハローワーク甲賀をはじめとする関係機関やセンター掲示板への掲示、事務局だより等を通じて会員に組織的に就業情報を提供して仕事の場の拡大に努めます。

また、近隣市との連携や関係団体と連携をより深め、就業に関する情報を収集し、会員に組織的に情報を提供して、事業の質的向上と量的拡大に努めます。

(2) 就業に関する調査及び研究

全シ協・県シ連等が実施する各種研修会・講習会等に役職員及び会員が積極的に参加し、高年齢者の就業に関する具体的な問題点を調査・研究し、その情報を会員や発注者に提供して、事業の適切な運営と発展に努めます。

(3) 高年齢者に対する就業相談の実施

入会希望者を対象にした入会説明会や、高年齢者に対する就労相談に対応するほか、一般市民に対する情報提供や各種相談を昨年度同様に実施します。

- ①入会手続き日の就業相談の実施
- ②随時来訪等による会員に対する就業相談の実施
- ③毎月第3月曜日の会員に対する就業相談の実施
- ④未就業会員等を対象とした就業相談及び就業情報の提供
- ⑤ホームページ等の活用による情報発信の拡充
- ⑥広報等による一般市民への情報提供

(4) 就業機会の確保及び提供

①受託事業

受託事業は、高年齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者が地域に根ざした仕事を、一般家庭、民間事業所、官公庁から有償で引き受け、これを高年齢者に対して、その能力、希望等に応じて請負という形式により提供しています。

その対価として仕事の内容と就業の実績に応じて配分金を受け取るという仕組みになっています。会員がそれぞれの能力に応じて、丁寧に無理なく就業することで活力ある地域社会づくりに貢献しています。

②自主事業と地域就業機会の創出・拡大事業

自主事業は、会員が独自の創意と工夫によって企画し、自ら実施する事業で、受託事業とは趣を異にしますが、会員の就業機会を拡大・確保するという概念では全く同じであり、高年齢者に相応しい仕事で、かつ地域社会に貢献し、生きがいの充実や喜びにつながるよう努めるとともに、会員の就業機会を創出、確保して会員に組織的にその情報を提供します。

空き家管理事業については、今年度は市との直接契約で空き家管理サポート事業を実施します。市と連携を深め空き家を管理することにより地域に貢献します。

今年度は、新たに女性会員による講習会等を計画し受講された方(非会員)の新たな会員への勧誘も試みます。

今後も自主事業を含めた会員の新たな就業機会の創出と確保に努めます。

③シルバー派遣事業の実施

県シ連が実施する労働者派遣事業の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を実施します。

地域の高年齢者の就業機会を拡大するという本来の業務を達成するため、シルバー派遣事業を積極的に推進して、地域の現役世代の雇用を支援するとともに会員の就業機会の拡大と会員の拡大及び高年齢者の多様なニーズに対応します。

(5) 安全・適正就業の徹底

安全・適正就業は、シルバー人材センター事業にとって最優先の課題であり、会員は常に事故や病気から自分を守るために「安全と健康=自己管理」と

いう意識を持つことが最も大切です。

その目的のため、安全・適正就業委員会を中心に次に掲げることを実施します。

- ①安全・適正就業教育の実施（入会説明会・各種技能講習会）
- ②安全就業基準（安全就業のチェックポイント）の周知・徹底
- ③就業に関する情報の収集及び提供
- ④安全パトロールの強化（年複数回実施）
- ⑤事故を起こした会員へのフォローアップの強化及び再講習の義務化
- ⑥県シ連が発行している「安全就業作業マニュアル」の周知徹底
- ⑦自己の健康管理

（6）組織の充実と経営及び運営基盤の整備

公益目的事業を実施するにあたり、関係法令等や社会情勢等に応じて、適正な組織運営と事業展開を進めるため、組織の充実と経営及び運営基盤の整備を図ることとします。

- ①会員の経験及び知識・能力を活用した運営
 - ・会員等の提案事業の企画・運営及び各種会議等への積極的な会員参加の促進。
- ②理事会等の充実
 - 理事会・専門部会への適時適切な情報提供による課題意識を共有し、さらなる充実を図る。
 - ・理事会での積極的な発言・提案・専門部会の活性化
 - ・役員と各種リーダーとの連携強化による会員活動（身近なシルバー世代への会員への勧誘等）の活性化
- ③財源の確保
 - ・補助金等の確保
 - 湖南省、滋賀県シルバー人材センター連合会その他関係団体等との連携により補助金及び受注の確保を図る。
 - ・自主財源の確保
 - 就業開拓や新規事業の創出等により自主財源の確保に努める。
- ④事務処理の集中化・適正化の推進
 - 業務の事務処理の効率化と経理事務の効率化・適正化を推進します。
 - また、公益法人としての社会的役割と責任を認識し、法令遵守の観点から、公益法人組織として適切な事業運営を行ないます。

<参考>

補助金の実績

(単位:千円)

年 度	国庫補助金	湖南省補助金
2008年度	11,560	13,640
2009年度	12,960	14,000
2010年度	10,930	10,930
2011年度	7,580	10,660
2012年度	7,100	10,400
2013年度	7,100	10,200
2014年度	7,280	9,400
2015年度	9,380	10,000
2016年度	10,000	11,000
2017年度	11,000	11,000
2018年度	12,000	12,000
2019年度	12,000	12,000
2020年度	12,000	12,000